



令和5年4月10日
統合幕僚監部

(お知らせ)

中国海軍艦艇の動向について

令和5年4月8日(土)午前11時頃、海上自衛隊は、対馬(長崎県)の北東約50kmの海域において、同海域を南西進する中国海軍レンハイ級ミサイル駆逐艦1隻(艦番号「103」)、ルーヤンⅢ級ミサイル駆逐艦1隻(艦番号「121」)及びフチ級補給艦1隻(艦番号「889」)の計3隻を確認した。

その後、これらの艦艇が対馬海峡を南西進し、東シナ海へ向けて航行したことを確認した。

なお、これらの艦艇は、3月29日(水)に、対馬海峡を北東進したものと同一である。

防衛省・自衛隊は、海上自衛隊第3ミサイル艇隊所属「しらたか」(佐世保)により、警戒監視・情報収集を行った。

レンハイ級ミサイル駆逐艦 (艦番号「103」)



ルーヤンⅢ級ミサイル駆逐艦 (艦番号「121」)



フチ級補給艦 (艦番号「889」)



行動概要

